

事業所向け 平成31年度 放課後等デイサービス自己評価表

社会福祉法人豊徳会 デイサポートみろく

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	○			利用定員10名で、72.851㎡のスペースを使用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			毎日3名～4名の職員でご利用者の支援をしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			活動スペースはバリアフリー化されている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的な支援会議を実施しており、全職員が情報を共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			担当者会議時にご家族からニーズの聞き取りを行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開し、事業所内に掲示している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			第三者委員会を設置し、評価していただいている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修や、事業所内研修の機会を提供している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にあセスメントを取り、ご利用者の成長度合いの把握に努めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一化したアセスメントツールの使用をしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		リーダーが立案し、ミーティングで共有している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			ご利用者が飽きないように工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して支援しているか	○			ご利用者とともに課題を決めて取り組んでいる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ご利用者や保護者のニーズに合わせて支援計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日ミーティングを行い、活動内容や送迎などの確認をしている。

	①⑥	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		職員の退勤時間が違うため、翌日に振り返りを行っている。
	①⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録は当日に入力することを心掛け、定期的に児発管が確認している。
	①⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			相談支援事業所と連携し、必要に応じて支援計画の見直しを行っている。
	①⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインに沿った活動の提供を心掛けている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者と支援担当職員が参加している。
	②⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時や電話連絡にて担任の先生と連絡調整を行い、情報の共有を図っている。
	②⑫	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療的ケアが必要なご利用者はいない。
	②⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援事業所を通じ、情報共有に努めている。
	②⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			ご本人やご家族の同意を得たのちに情報提供を行っている。
	②⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			当法人内の児童発達支援センターや発達障がい者支援センターと連携している。
	②⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			お祭りや芋ほり、地域行事での交流に参加している。
	②⑰	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			法人職員が複数名参加している。
	②⑱	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートで保護者とやり取りを行うとともに、必要に応じて面談を行っている。
	②⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	毎回、頑張ったことを見つけ、ご家族に伝えている。
	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明し、納得をしていただいた上で署名いただいている。

保護者への説明責任等	③1	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		24時間、連絡が取れる態勢を整え、相談に応じている。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		今年度は4回、『ふれあいの日』を設定し、保護者同士が顔を合わせる機会を提供した。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情対応は契約時に説明し、苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置し、苦情があった際は誠実に対応している。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○		法人誌を年に4回発行している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○		契約時に『個人情報確認書』に署名してもらい、その通りに運用している。
	③6	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		ご利用者へは視覚情報などを使い、保護者へは連絡ノートを使用している。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		芋ほりやお祭り等に招待している。
非常時の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルは策定しており、職員へは内部研修で周知し、保護者への説明も実施している。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に2回、防災訓練を年に1回、法人全体訓練を実施している。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止委員会を設置しており、内部外部問わず、積極的に研修参加している。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約時に保護者に説明し、署名していただいている。また、個別支援計画にも必要に応じて記載している。
	④2	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーの把握はできており、看護師を中心に管理している。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		毎月、職員会議にて報告を行い、記録をまとめている。